

# 茶道の精神から医療人が学ぶこと

## ～生田神社で日本伝統の茶道を体験～

このたび、女性医師・歯科医師の会では、茶道体験を企画いたしました。

茶道は、伝統的な様式に則って客人に抹茶をふるまい、そのなかで宗教、哲学、陶芸、華道、書道、和菓子、俳句、建築、服飾など、日本の伝統芸術を総合的に味わうもので、基盤には「和敬清寂」という禅の思想をもとにした精神があり、思いやりや落ち着いた精神のコントロールなどが問われるもので、医療人としても学べることがあります。歴史ある生田神社のお茶室でのお茶会に参加し、茶道の魅力と精神にふれてみませんか？



昨年5月にアメリカの統合医療学会で、茶道の精神について講演を行った服部かおる先生に、茶道の精神についてご報告いただいた後、お茶室でお茶をいただき（裏千家）、茶道の醍醐味、精神性を体験してみませんか？ 男性医師も歓迎いたします。ぜひご参加ください。

日 時 **3月1日（土）** 午後 **2時～4時**

会 場 **生田神社会館 布引の間・神泉亭**

（三宮駅北へ徒歩10分、駐車場あり）

参加費 **1000円** 定 員 **30人（先着順）**

協 力 生田神社附属茶華道生田会

報 告 「The Spirit of Chado 茶道」中央区・フラワーロード服部内科 **服部かおる先生**

※お問い合わせは、（078）393-1807 小西、有本まで

FAX **（078）393-1802**（切り取らずにご返送ください）

つどい「茶道の精神から医療人が学ぶこと」に（ ）人 参加します。

※お申し込み頂いた方には一週間前に詳細のFAXをお送りします。

地区（ ）

医療機関名 \_\_\_\_\_ 参加者氏名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

## 女医の会・つどい

### 感想文

# 生田神社でいただく お茶に心すっきり



「茶道」の作法にこめられた思いやりの精神を  
学びお茶をいただいた

男性の先生方も多数参加されていました。

まず、フarrowロード服

部内科の服部

かおる先生よ

り、茶道(ちやどつ)の精神(禅ではさどつと呼ぶそ

うですが)や、利休居士

の教えを、英訳をまじえて

「和敬清寂」これは「四規」というそうです。

よく耳にします「一期一会」の意味は「今この瞬間をいかに大事にできるか」ということで、単なる出会いを指すのではないということを教えてください。

千文室大宗匠の「一盤(いちわん)からピースフルネスを」のお考えのとおり、機会があれば外国の方にも教えてさしあげられると思います。

さて、お茶をいただく時間です。

裏千家の黒政宗政先生の立派なお道具やお心遣いに本当に癒される気分です。

大勢のお客様が和気あいあいとお話される中、熟練の先生方のお作法をまねてお抹茶をいただきました。

煩雑な日常を離れてのひととき、背筋がピンと伸び、心がスッと軽くなりました。

「茶道の精神から医療人が学ぶこと」に参加させていただきました。雨の中、12人の皆さまとご一緒させていただきました。

普段よりお菓子をお抹茶をいかに大事にできるか」ということで、単なる出会いを指すのではないということ

服部先生はじめ、関係者の皆様ののご苦勞に感謝するとともに、今後このような会を催していただけたいと思います。

【東灘区 住吉 弘充】

女性医師・歯科医師の会は3月1日、「茶道の精神から医療人が学ぶこと」生田神社で日本伝統の茶道を体験」を生田神社社会館で開催し、14人が参加した。夫婦で参加した住吉弘充先生(東灘区)の感想を紹介する。

さる3月1日、生田神社社会館において行われました

第です。お見受けすれば、た。